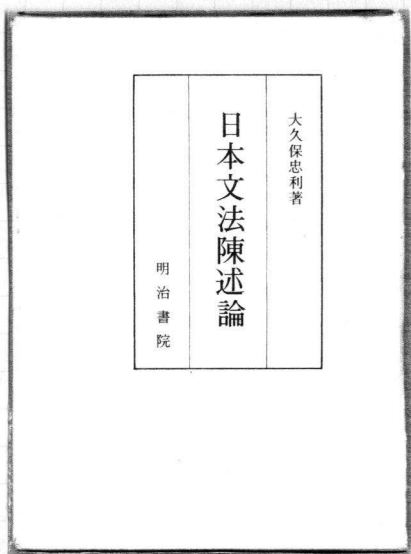


大久保忠利 おおくぼ ちかとし 言語學者。明治四十一年八月二十一日神奈川県小田原生れ（一九〇九一）。昭和四年東京外國語學校專修科卒。東京都立大
學教授。

譯書に、ジエーン・オースティン作『愛と友情』（昭和十八年二月十
六日實業之日本社）、メララ・クレメンズ著『わが父マーク・トウエ
ーン』（昭和二十五年四月二十一日大平洋出版社）、ハヤカワ著『思
考と行動における言語』（昭和二十六年十一月二十日岩波書店）『岩波
現代叢書』（等。著書『夢とおもかげー大衆娯樂の研究』（合著・思
想の科學研究會編、昭和二十五年七月二十日中央公論社）『ひとびとの
折衷叢書』（、『日本人の思想と意識』（合著、昭和二十八年六月五
日春秋社）『現代日本人の「生き方」』（、『現代人の生態ーある社會
的考察』（合著・思想の科學研究會編、昭和二十八年十一月二十日大
日本雄辯會講談社）、『暮しの「ことば」』（合著・木下順一編、昭和二十
八年十一月十五日河出書房）『河出新書』（、『國民文學と言語』（合
著・竹内好編、昭和二十九年十月十五日河出書房）『河出新書』（、『言
葉の魔術ー「ことば」の研究室』（合著・日本放送協會編、昭和二十年九
月二十日大日本雄辯會講談社）『ミリオン・ブックス』（、『街の言
語學』（昭和二十一年二月二十九
日河出書房）『河出新書』（、『文
章の書き方・味わい方』（合著、昭
和二十四年四月二十日思潮社）『創
作講座』（、『日本文法陳述論』
（訂正版、昭和四十九年四月十日



明治書院（等）。